

車載テントを付けたい!

テントにクルマのルーフ が出現式!! のフツーのワゴン

屋根の上で寝られるといえば、ダレもが思い浮かべるのがポップアップフルーフのRV。でも、普通のワゴンでも、同じくらい快適で楽しい車載テントを見つけたぞ!



↑テントの展開はアコーテオン式。開いた片側にハシゴを引っかけて、ぐいと引くと自動的にテントが開く



◆テントをUボルトでバーに固定する。テント本体は45kgほどあるので、2人がかりの作業になる



→ハシゴがテント土台の支えとなるとともに、昇降用のラダーも兼ねる。小さな子供は大人と一緒に昇ろうね



↑ウレタン性マットレスはカバーの取り外しが可能。子供が使うにも安心だ。2個の枕も標準装備している

車内で寝るより断然気持ちいい

最近のRVは車内がフルフラットになるシートアレンジが大勢を占めているが、その欠点は、散らかった車内をキレイに片づけないとフルフラットにできないことじゃな。それに、ほとんどのRVはシート形状がデコボコだから、うつかり寝返りも打てない。

そこでボンゴフレンティのようない、ポップアップフルーフ車を検討するユーザーも少なくないと思うが、ちょっと待った。世の中には今乗ってるRVのルーフに載せるだけでテント泊ができる、折り畳み式テントが用意されている。その名もオーバーキャンプと名付けられたこのテントは、ルーフキャリア用のベースバーに装着可能。畳めば大きめのトランク程度で、展開すると大人2名がラクラク寝られる。もちろん、テントの展開は女性でもラクラクじゃぞ。

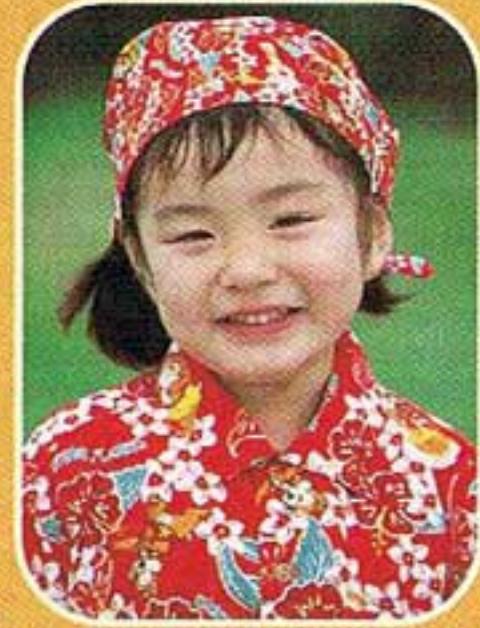


折り畳めば高さ30cmに納まる展開式のテント。キャリア用ベースバーに装着が可能じゃよ

子供

うちのクルマも屋根の上で寝られるといいな…

この前、お友達のクルマに乗せてもらったら、屋根がグーンと上がってテントができちゃったの。キャンプに行ったときなんか、そこで寝られるんだって。高くて眺めはいいし、中でたくさん遊べるから、うちのクルマも屋根にテントができるかな。



SUBARU レガシイ

↑レガシイ・ブライトン。すでに先代に属する旧型車ながら、まだ現役で活躍中。車高が低いため、テントを載せても高さは約1800mmだ



2000年9月号記事記載

結果

クルマとテントが一緒になって楽しいな~っ

写真のテントは2人用。サイズはタテが2000mmでヨコが1300mmだから、親子やカップルで寝るのにピッタリね。ベースキャリアが取り付けられるクルマなら、車種を問わず装着できるのもいいわ